

各都道府県市町村教育委員会教育長様
 各国立大学法人・公立・私立中学校長様
 各中学校技術・家庭科担当者様
 関係各位

第56回全日本中学校技術・家庭科研究大会
 秋田大会 大会運営委員長 刈田 茂

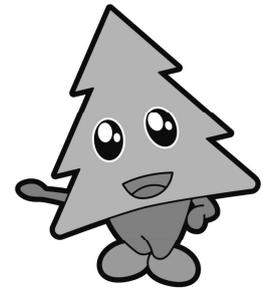
第56回 全日本中学校技術・家庭科研究大会 第57回 東北地区中学校技術・家庭科教育研究大会 秋田大会のご案内（一次案内）

時下、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
 さて、この度、第56回全日本中学校技術・家庭科研究大会並びに第57回東北地区中学校技術・家庭科教育研究大会を秋田県において開催いたします。

本大会に向けて研究主題を「社会の変化に能動的に関わり、自ら生活を創り出す力を育てる技術・家庭科教育」として、技術・家庭科教育の充実発展を目指し、実践的な研究を進めているところであります。

皆様におかれましては、本研究大会に是非とも参加していただき、ご指導、ご助言を賜りますようご案内申し上げます。なお、最終案内は、平成29年6月頃送付の予定です。

大会開催要項



秋田県マスコットスギッチ H280010

- | | | | |
|---|------|---|------------------------------------|
| 1 | 主 催 | 全日本中学校技術・家庭科研究会
東北地区中学校技術・家庭科研究会
秋田県技術・家庭科研究会 | |
| 2 | 主 管 | 秋田県技術・家庭科研究会 | |
| 3 | 後 援 | 文部科学省（申請中） 秋田県教育委員会
秋田市教育委員会 大館市教育委員会
にかほ市教育委員会 大仙市教育委員会
全日本中学校長会 秋田県中学校長会
公益財団法人日本教育公務員弘済会秋田支部
公益財団法人全国中学校産業教育教材振興協会 | 由利本荘市教育委員会
横手市教育委員会
秋田県教育研究会 |
| 4 | 期 日 | 平成29年10月25日（水）、26日（木）、27日（金）
10月25日（水）【 理事研修会 】 ホテルメトロポリタン秋田
10月26日（木）【 全体会・講演会 】 秋田市文化会館大ホール
10月27日（金）【 公開授業・分科会 】 秋田県内5中学校1施設 8分科会 | |
| 5 | 研究主題 | 「社会の変化に能動的に関わり、
自ら生活を創り出す力を育てる技術・家庭科教育」 | |

<主題設定の理由>

グローバル化の進展や急速な情報化、技術革新が社会に多様性をもたらし、私たちの生活を質的に変化させている。これからの社会においては、諸問題に関心をもち、能動的に関わり、自らの可能性を最大限に発揮して、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していく力が一層求められている。

そこで、変化の激しい社会にあっても、与えられたりさせられたりするという受動的な生活ではなく、生活を自分のものとして実感し、習得した知識と技術を積極的に活用して、自分らしい心豊かな生活を工夫したり創造したりしようとする気概をもち続け実践できる力、すなわち「自ら生活を創り出す力」を育成していく必要があると考え、本研究主題を設定した。また、「自ら生活を創り出す力」を育てるためには、生活を見つめ、自分の思いをもって課題に気付く力、自ら考え判断し、他と協働して課題を解決できる力、習得した知識及び技術を活用し、心豊かな生活を創造する力を高める学習活動を充実させることが必要と考えた。本教科に係る学習状況を把握するために独自に行ってきた調査結果等を参考にして、指導計画や題材の工夫、学習過程の展開の改善等に取り組み、生徒自らが生活に関心をもち、生き生きと学ぶ授業づくりを進めてきた。生徒が自ら社会の諸問題や身近な課題に気付き、自分なりに考え、協働的な学びによって課題を解決するような問題解決的な学習を充実させ、工夫し創造する能力と実践的な態度を育成し、未来に向かって自ら生活を創り出していく力を一層育んでいきたい。

6 日 程

10月25日(水)	東北地区理事研修会	13:00～
	全日中理事研修会	15:00～
	情報交換会	17:00～

10月26日(木) 全体会・講演会

9:00 9:40 10:40 12:10 13:10 14:30 16:10 16:30

受付	開会式	全体発表 研究協議	昼食 休憩	指導講評	記念講演	閉会式
----	-----	--------------	----------	------	------	-----

10月27日(金) 公開授業・分科会

8:40 9:10 9:40 10:50 12:00 13:00 14:50 15:00

受付	開会行事	公開授業	授業研究会	昼食	内容別発表 内容別分科会	閉会式
----	------	------	-------	----	-----------------	-----

7 全体会指導講評(依頼予定)

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
 文部科学省生涯学習政策局情報教育課教科調査官
 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 上野 耕史 様
 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 筒井 恭子 様

8 記念講演

講師 安東 茂樹氏 広島国際学院大学教授
 演題 『“自ら”を育てる技術・家庭科教育』
 ー興味・関心を喚起して深い学びをはぐくむー

9 会場

10月25日(水) 【理事研修会】 ホテルメトロポリタン秋田 TEL 018-831-2222
 秋田市中通7丁目2-1 秋田ステーションビル
 10月26日(木) 【全体会・講演会】 秋田市文化会館大ホール TEL 018-865-1191
 秋田市山王7丁目3-1
 10月27日(金) 【公開授業・分科会】 秋田県内5中学校1施設

10 分科会及び公開授業

<中心内容>

第1分科会	技術分野	A 材料と加工に関する技術	秋田市立桜中学校
第2分科会	技術分野	B エネルギー変換に関する技術	大館市立第一中学校
第3分科会	技術分野	C 生物育成に関する技術	大仙市立大曲中学校
第4分科会	技術分野	D 情報に関する技術	秋田市立桜中学校
第5分科会	家庭分野	A 家族・家庭と子どもの成長	由利本荘市文化交流館カダーレ
第6分科会	家庭分野	B 食生活と自立	秋田市立御野場中学校
第7分科会	家庭分野	C 衣生活・住生活と自立	横手市立横手北中学校
第8分科会	家庭分野	D 身近な消費生活と環境	秋田市立御野場中学校

11 大会参加申込について

大会参加費(資料代)・・・ ¥4,000円
 弁当・お茶代(希望者)・・・ ¥1,000円

12 大会事務局

秋田県技術・家庭科研究会事務局長 秋田市立山王中学校 松渕 公明
 〒010-0951 秋田市山王三丁目1番24号 TEL 018-823-8361 FAX 018-823-8363
 (e-mail: 大会事務局 zengk-akita56@edu.city.akita.akita.jp)
 大会公式ホームページ
<http://ajgika.ne.jp/~akita/> … 全日中技術・家庭科研究会秋田県